

第2章 事例集

事例1 L Dが疑われるA男(小学5年生)

欠席等の様子

1年 17日、4年 40日
2年 35日、5年 68日(11月末現在)
3年 15日

5年の日数は、ほとんど1学期のもので、2学期は、担任による指導の結果、欠席は少なくなっている。

学習の様子

- ・集団行動が出来ず、離席が多い。
- ・読み書きや文章の内容理解が苦手である。
- ・計算は比較的得意としている。
- ・器械運動、縄跳び等の粗大運動や手先の巧緻性にも課題がある。

性格や行動の様子・エピソードなど

- 母親が妊娠時に、切迫流産等で薬を服用したことがあった。吸引分娩で出生した。
- (2歳)始語が遅く、発達診断を受けた。言語発達の遅れが指摘された。
- (3歳)父親が別居した。
- (保育園)マイペースの行動が多く、集団に入るためには保母の介助を必要とした。
- (1年)担任が参加する集団遊び以外は一人遊びが多かった。集団活動を嫌い、泣いて拒否した。
- 1
構音障害を主訴としてことばの教室へ通級した。幼児語が残る。(構音は2年で改善した。)
- (1~3年)母親の生活リズムの乱れが影響し、欠席が多かった。
- (3年)一音ずつ途切れる話し方になるのは、声帯が薄く、呼気と発話にずれがあるためである、と耳鼻科で診断された。
- (4年)計算、理科は意欲的に学習したが、他の教科では他の児童との差が拡大した。
- (同)周囲の者の気を引く行動が目立った。
- (5年)かん高い声へのからかいのため、班活動でのトラブルや欠席が増加した。

児童の理解

生育歴上のリスク情報、言語発達の遅れ、構音障害、教科学習の偏りなど、L D的な中枢神経系の機能障害が推測される。また、幼年期からの集団適応の弱さに、母親の生活リズムの乱れの影響も加わり、低学年での不登校傾向の背景になっている。

学年が上がるにつれて、学習の遅れがさらに大きくなり、学級でのからかいなどから、一層欠席が目立つようになったと考えられ、A男の援助・指導だけでなく他の児童への指導にも留意する必要がある。

援助・指導の方針

- 1 自己マイナスイメージ及び学習困難の改善と克服のための個別指導を行う。
- 2 学級児童の理解を促し、集団適応を援助する。
- 3 家庭訪問等により母親を援助する。

母親の不規則な生活リズムの影響による不登校（1～3年）

集団への不適應が要因となった不登校（4～5年1学期）

学年の後半に登校が増えた時期（5年）

- ・担任が家庭訪問し、母親の生活リズムの改善について話し合った。
- ・起床し登校すれば、学校生活を楽しめた。
- ・構音及び身体活動(縄跳び、スキップなど)の個別指導を行った。発音とぎれを改善するため、腹式呼吸を指導した。(ことばの教室)
- ・他の児童と比較して自己にマイナスイメージをもち、そのことによる不登校が増える。
無理な登校刺激を控える。
ことばの教室での個別指導の回数を増やす。
手作りの計算ソフトによるパソコン、1、2年レベルの読解プリント、絵入りの手作りプリント等教材を工夫する。(計算ソフトや絵入りプリントに意欲を示し、個別指導に期待感をもつ。)
- ・学級でトラブルが発生した時は、A男が納得するまで話し合う。A男がわざとトラブルを起こすのではないことを説明し、学級児童の理解を促す。ただし、幼い傾向にある児童とはトラブルが続く。
- ・かん高い声へのからかいが不登校要因の一つと分析し、他の児童への指導を行う。A男の行動が迷惑な場合もあることを認めながらも、多様な声の人がいること、彼の声は個性であること、仲良くしたいというA男の願い等を説明する。からかいが減り、声をかける児童も現れ、欠席が減少する。
- ・漢字の読みも向上し、教科書の音読にも積極性が見られる。
- ・母親が心理的に安定するように、学級指導の成果を説明する。
また、A男の課題に特異性があることを説明し、家庭の協力も必要なことを話し合う。できるだけほめることを奨励した。

変化と課題

1 変化

対人関係 学級児童とのトラブルが減り、行事や班活動への参加を嫌がらなくなった。
学習 個別指導により積極的な姿勢が見られ、計算、読解などがさらに向上した。
家庭 登校日数が増えるとともに、母親の不安が減少し、かかわり方が安定した。

2 課題

学習 特に困難な教科の改善・克服のために個別指導を行う。
家庭 母親への援助を継続する。

考 察

学習困難と構音障害の改善・克服のための個別指導を行うとともに、不登校の一因となっている母親の生活リズムの改善にも取り組んだ結果、不登校が改善した。また、学級指導で、A男についての他の児童の理解を図り、集団適應を支えた。トラブルや欠席日数も減り、学年レベルには達しないが、学習にも積極的に取り組むようになった事例である。

A男は今

中学3年生。時々欠席したが、登校しぶりには至らず、部活動(科学部)で活躍した。